

市内全小学校・中学校に救急隊員を派遣し救命講習を実施

～大阪府内初の取り組み～

河内長野市消防本部では、河内長野市教育委員会と連携し、平成30年度より小学5年生（13校）と中学2年生（7校）の生徒を対象に救命入門コースを実施しています。この取り組みは学習指導要領に基づき、授業時間2時限を活用して、全小学校・中学校に救急隊員を派遣し講習を行うもので、大阪府内では初めての取り組みです。

この講習を通じて応急手当の重要性を学童期から段階的に学ばせ、バイスタンダーの育成を目指しています。この講習の実施により、河内長野市民が学童期に一度は講習を受講したこととなり、バイスタンダーとして傷病者の救命率、社会復帰率の向上に繋げ、全市民が安全、安心に暮らせる街づくりを進めていきます。

平成31年度についても引き続き実施します。初回は6月頃の予定です。

※参考

バイスタンダーとは「救急現場に救急車が到着するまでの間に、偶然現場に居合わせた人（発見者、同伴者等）」のこと。



問い合わせ 河内長野市消防署 警備課

☎0721-53-5681